

アジスト アニバーサリーリミテッド  
**AJIST TZ 10th-LTD**

テイルウォーク  
10周年記念限定モデル



モデル	全長	継数	自重	適合ルアーウエイト	適合ライン	本体価格(円)
510/SL	5ft10in	2本	80g	MAX3g	0.2-0.4号	33,000円
63/SL	6ft3in	2本	83g	MAX4g	0.2-0.4号	34,000円
68/SL	6ft8in	2本	86g	MAX5g	0.2-0.4号	35,000円

**Nakachaaan!**  
そこまで言うの?

**ランディングツールのススメ**

人気のランディングツール・小継玉ノ柄の「キャッチバー」シリーズが昨秋に「キャッチバー改」としてリニューアルしました。このアイテムの必要性を「釣れてから考えるアングラーもいるようですが、魚をすくうだけでなく、取り込む上でロッドに負担を掛けたくないという役割も果たしています。

アジングなどの感度重視の高弾性ロッドは、抜き上げ時の破損が多いと聞きます。ランディングツールがあれば抜き上げずに魚をキャッチで

きるの、ロッドに負担を掛けません。また魚の抜き上げ→ラインブレイク→リーダーの結び直しという作業が冬の釣りでもどれだけ辛いことか……。皆さんのご想像にお任せします。大切なプライムタイムを逃さないためにも、用意することをおすすめします。

キャッチバー改シリーズには「タイニーネット」もリリースされています。コンパクトで持ち運びやすく、小型ラバーコーティングネットを標準装備。アジやメバルに最適なツールです。ベルトハンガーやネオプレーンベルト、免責保証まであるお得なランディングツール。「キャッチバー=ほったくりバー」じゃありませんよ(爆)。

**キャッチバー改  
タイニーネット**

アイテム:210  
全長:2.4m  
継数:8本  
自重:410g  
本体価格:10,000円



**510/SL**

5フィート10インチでオリジナルの511&58のいいとこ取り的な存在。細かい操作とフッキングのレスポンスを重視。他のモデルに比べてやや長めのソリッドティップを採用し、口切れや合わせ切れを防いでくれる。

**63/SL**

オリジナルで人気の64を意識しつつ、更なる操作性を引き出すため6フィート3インチに設計。パワーサティル性能を重視し、流れを感じながら「スツ」と出るアタリを感知できる。オリジナルのしなやかさも完全移植!

**68/SL**

6フィート8インチのオールマイティーなジグヘッドスペシャル。トータルバランスに優れたモデルで、足場の高い所にも対応する。



**アルミパーツを採用した秘密が今、明かされる**  
今回はテイルウォーク10周年を記念したモデルのなかから、アジングロッドの「アジストTZ10thアニバーサリーリミテッド(AJIST TZ 10th-LTD)」の紹介です。  
ネタ的にはもっとあとで登板させるつもりだったので、冒頭で工場のお話をしましたが、改めて紹介致します。  
TZシリーズは「プロスペック」カテゴリに位置するテイルウォークの上級モデルで、好評を頂いております。

軽量化において大きな進化を感じられる富士工業のトルザイトガイドがリリースされるタイミングに合わせ、ガイドはチタンフレーム&トルザイトリングを採用。プランクもそれらを生かす高弾性設計。ハイスベックな素材のファイリングを感じられる仕上がり評価されています。  
その後、続くシーバスロッドの「HITIDE TZ」やティップランエンジンロッド「TIP・BANG TZ」などテイルウォークのプロスペックカテゴリを確固たるものにしてくれたのがアジストTZです。  
グリップにはEVAやコルクを使用せず、軽量化を狙った加工を施したアルミパーツでデザイン。「贅沢な響き」というキャッチコピーが似合う、カリカリのファイリング。  
これまで公言したことはありませんが、開発当初のグリップは全く別のデザインを予定していました。仮のパーツでも組み上げて全体のデザインを早く確認したかったのですが……。  
当時のワタシの要求に「EVAとコルクの納期が間に合いません。アルミパーツだけは納期が早いのですが……」と工場が嘆いたときにひらめきました(笑)。  
「じゃあ、それらに頼らないグリップデザインにしてみようか」と提案して再スタート。  
「重くなったら意味がない!」「もっと軽くしよう!」という細

どうにもならぬ……やるせない気持ちになったことも多々ありました。懐かしいです(笑)。  
スゴロクで例えるなら、「2コマ進んで1コマ戻る」ならマシ。  
「3コマ進んで5コマ戻る」がフツーにありました。  
ときには怒りをどこにぶつけていいのかわからないほど(笑)。  
この業界で海外の生産を開拓・担当されてきた先輩方はもっともつと苦労されています。ワタシたちの思いを書き綴れば一冊の本になるほど、エピソードはたくさんあります。  
まあポジティブシンキングで、少しのことでは動かない精神力を育てて頂きました!というところで、ヨシとしましょう。  
この10年で海外の生産体制も大きく変化しています。同じような仕事をしているように見えても、より高い次元で悩むことができています。幸せなモノ作りの環境が整っているということでしょう。  
以前にもお伝えしましたが、ロッドは「ココロ……ポトン」など

10周年を記念した限定販売モデル。どうぞテイルウォークを取り扱う釣具屋さんへ急いで下さい。この号が発売される頃、店頭に並びます。  
オリジナルのファイリングはそのままだに、別的高级感が漂う黒と赤のワンポイントが妖しく美しく光ります。  
従来のモデルを所有している方々でもまた欲しくなりますように……と長さを絶妙に変えたプランクを新たに開発。ジョイントがある2ピース感を消し去った完成度です。  
オリジナルのファイリングはそのままに、別的高级感が漂う黒と赤のワンポイントが妖しく美しく光ります。  
10周年を記念した限定販売モデル。どうぞテイルウォークを取り扱う釣具屋さんへ急いで下さい。この号が発売される頃、店頭に並びます。

かいたり取りを幾度となく繰り返して、あのデザインに落ち着いたというわけです。  
オリジナルモデルの開発ではテスト一陣もワタシも「レーシングマシンだから可能な限り1ピースがいいよね」という結論。6フィート4インチ以下はすべて1ピース設計だったので、アジストTZが評価されるほど「2ピースが欲しい!」「2ピース待ってます!」という期待とご要望が。「都心から電車で行く」仲間とワイワイ車に乗り合いで行く「車に積んでおき会社帰りにアジングに行きたいから」などフィールドへのエントリーの仕方がいろいろあることを教えて頂きました。  
よって今回の10thアニバーサリーリミテッドは、細かい誘いが可能な人気のショートレンジモデルに的を絞って、すべて2ピース仕様です。  
従来のモデルを所有している方々でもまた欲しくなりますように……と長さを絶妙に変えたプランクを新たに開発。ジョイントがある2ピース感を消し去った完成度です。  
オリジナルのファイリングはそのままに、別的高级感が漂う黒と赤のワンポイントが妖しく美しく光ります。  
10周年を記念した限定販売モデル。どうぞテイルウォークを取り扱う釣具屋さんへ急いで下さい。この号が発売される頃、店頭に並びます。

テイルウォーク  
ナカチャーン  
**Nakachaaan!**

**舞台裏VOICE**



テイルウォークのアイテムはどれも明確なコンセプトがあり、それぞれに心をくすぐられるメッセージが込められている。このコーナーでは開発担当のNakachaaan!が、ブログでは紹介しきれないレアな話や開発の舞台裏を限界トークでお届け。今回語るのは、テイルウォーク10周年を記念したアニバーサリーアジングロッドについて。

**AJIST TZ 10th-LTD  
3万円台のプロスペックロッド**

撮影文 中村宗彦 (なかむらむねひこ)  
株式会社エイテックのルアーブランド「テイルウォーク」の企画開発マネージャーとして国内外を飛び回る。仕事柄あらゆるルアーフィッシングに挑戦し、大好きなバスフィッシングでは大会で数々の実績を持つ一面も。ハンドルネームは「Nakachaaan!」。



新年から都内で開催された「エイテック大展示会&受注会ネオ2016」にはじまり、各地で行われるイベントの準備、カタログの最終チェックに追われていました。そのすき間を縫って初回リリースを待つ新製品のチェックのため、東京も積雪で交通機関が乱れるようなニュースが飛び交うなか急ぎ海外へ行くことに。  
ラッキーボーイぶり!?を發揮して勢いよく飛び立ち、経由地の韓国に到着。ところがその先の現地スタッフから「大雪で誰もピックアップできませんから来ないで下さい!」空港周辺に泊まるか、韓国で一泊するしかありません」という一方的な連絡(泣)。  
大雪で、見知らぬ寒い空港で一晩過ごした苦い経験もあるワタシ。それだけもうカンベンということとで、韓国の友人(提携工場のスタッフ)に助けてもらう。無事に暖かいキムチ鍋を頂き、床暖房のホテルでこの稿を書いています。  
テイルウォークもおかげさまで10周年ですが、ワタシがたまにお話させて頂く海外でのお仕事も同じ年数を重ねています。  
今でこそ多くのスタッフ、上司にフォローして頂き、動きやすく効率の良い環境にあります。当初は孤独感と想定外の事が起こり

どうにもならぬ……やるせない気持ちになったことも多々ありました。懐かしいです(笑)。  
スゴロクで例えるなら、「2コマ進んで1コマ戻る」ならマシ。  
「3コマ進んで5コマ戻る」がフツーにありました。  
ときには怒りをどこにぶつけていいのかわからないほど(笑)。  
この業界で海外の生産を開拓・担当されてきた先輩方はもっともつと苦労されています。ワタシたちの思いを書き綴れば一冊の本になるほど、エピソードはたくさんあります。  
まあポジティブシンキングで、少しのことでは動かない精神力を育てて頂きました!というところで、ヨシとしましょう。  
この10年で海外の生産体制も大きく変化しています。同じような仕事をしているように見えても、より高い次元で悩むことができています。幸せなモノ作りの環境が整っているということでしょう。  
以前にもお伝えしましたが、ロッドは「ココロ……ポトン」など

簡単に生産できません。すべてが人間の手作り業。だからこそいろいろな人の想いや運も味方になり、偶然の産物が生まれることもあるのです。  
まあ、苦労話はサラッと流しましょう……ということ、海外の裏話はココまでです(笑)。  
ナンダカンダ言っても国内外の生産拠点があつてのテイルウォークであることには間違いございません。いつもどこかにある恐怖心を取り除くため、痛々しいと言われることも多々あります。それでも馬車馬のごとく走り続ける(笑)……そんな意識でやらせて頂いております。  
今年も皆さんのお手元にテイルウォークの新たなロッドが届くでしょう。行ったり来たり。なすゴロク話を想像しながら製品をご覧頂いたら、もっともつと面白くなるかもしれません。

簡単に生産できません。すべてが人間の手作り業。だからこそいろいろな人の想いや運も味方になり、偶然の産物が生まれることもあるのです。  
まあ、苦労話はサラッと流しましょう……ということ、海外の裏話はココまでです(笑)。  
ナンダカンダ言っても国内外の生産拠点があつてのテイルウォークであることには間違いございません。いつもどこかにある恐怖心を取り除くため、痛々しいと言われることも多々あります。それでも馬車馬のごとく走り続ける(笑)……そんな意識でやらせて頂いております。  
今年も皆さんのお手元にテイルウォークの新たなロッドが届くでしょう。行ったり来たり。なすゴロク話を想像しながら製品をご覧頂いたら、もっともつと面白くなるかもしれません。



工場出荷を待つソルティシェイプダッシュの10thアニバーサリーモデル(ピンク限定カラー)です。新製品が続々リリースされ、イベントが重なるこの時期は一番タイヘンなときです

**テイルウォーク10周年記念限定モデル  
アジングロッド・アジストTZの2ピース**